

リモート朝礼 (12/21)



令和2年度
杉並区立松溪中学校

S H O U
K E I

松溪だより

年末号



<http://www.suginami->

教育目標

- 自学・自立
- 思いやり・感謝
- 鍛 錬

よいお年をお迎えください—新しい自分への挑戦—

校長 辻 成一郎

先日、小笠原自然体験教室の選考会の結果が出た二人が、校長室までお礼と報告に来てくれました。一人は体験教室に行けることになったのですが、残念ながら、選考に通らなかったもう一人が話したことが心に残りました。

最初に面接で応募の理由を聞いたとき、自然への興味や自然との触れ合いだけでなく、「自分は人見知りで、初対面の人と上手にコミュニケーションが取れないので、他の学校の人と集団生活をするこの自然教室を、自分を変えるきっかけにしたいから応募した」と答えてくれました。

興味があるからとか行きたいからだけではなく、**新しい自分づくりに挑戦しようとするその心意気に感心し、積極的に自分を変えていこうとする姿勢がとても素晴らしい**と思いました。面接の後に出来を尋ねると、新しい自分を出すことができ成長を感じて満足している様子でした。こういう想いを**持ち続けていけば、必ず少しずつでも成長し、いつか理想とする自分になることができるのではないか**と思うのです。

間もなく、今年も終わりをむかえます。12月31日の「大晦日(おおみそか)」は、別名「大つごもり」とも言い、かつては、家に籠って正月にやってくる「歳神様(としがみさま)」を迎える日でした。歳神様は、28日に飾る「正月飾り」を目印にやってくる、五穀豊穡や疫病退散などにご利益がある神様とされています。今年も、是非、新型コロナウイルスを退散させて欲しいものです。

さて、「大晦日」にかかわる有名な昔話に「笠地蔵」というお話があります。

大晦日が近いというのに新年を迎えるための餅すら買うことができなかつたおじいさんは、日々作ってきた笠を売ろうと町へ出かけていきました。ところが、笠は大して売れませんでした。吹雪の中、笠を売ることをあきらめて帰る途中に、おじいさんは六人のお地蔵さまを見かけました。

そのいかにも寒そうな様子を見て、おじいさんは可哀想に思い、お地蔵さまの頭に積もった雪を払って、一つずつ笠を被せてあげました。ところが、手持ちの笠が一つ足りず、おじいさんは自分が使っ

ている笠を最後のお地蔵さまに被せて、何も被らず我が家へ帰りました。おじいさんから話を聞いたおばあさんは、餅が手に入らなかったことを責めず、「それはよいことをしました」とともに喜びました。

その夜、寝ていると、家の外で何か音がします。扉を開けて外を見ると、家の前に様々な食料やお宝が山と積まれていました。そして、笠を被った六人のお地蔵さまが雪の降る中、背を向けて去ってゆくのを見たのです。

お地蔵さまからのこの贈り物のおかげで、老夫婦は良い新年を迎えることができましたというお話です。

今年は、新型コロナウイルスのために、つらいことや悲しいことが多い年になってしまいました。そんな中、愚痴や文句も言わず、頑張った生徒たちにはお地蔵さんのご褒美があると思っています。

この年末年始は、「家族そろってステイホーム」と言われています。「初詣」のための首都圏の電車の終夜運転も取りやめになりました。そもそも「初詣」は、大正時代に、鉄道会社が電車に乗ってもらうために始めたもので、それまでは、自分の家に関わりがあたり、縁起のいい方角にあたりする近所の神社にお参りするのが一般的でした。この機会にそういう習慣も見直すいいチャンスなのかもしれません。

是非、家で落ち着いて過ごしなが**ら、今年を振り返り、自分の課題を冷静に見つめ、新しい自分に挑戦する決意をする年末年始にして欲しい**と思います。大晦日が元旦につながっているのと同じく、**自分のあり方を振り返ることから、新しい年の新しい自分を生きることに**つなげて欲しいと思います。

最後に、本校関係のすべての皆様におかれましては、突然の異動にも拘わらず、温かく迎えていただき、感謝の念に耐えませ**ん**。新しい年も精一杯努めてまいります。よいお年をお迎えください。

《保護者の皆様へ》

ご家庭での感染予防と年末年始の学校が無人となる期間(12月29日~1月3日)の緊急連絡についてのお知らせを配布いたします。ぜひお読みいただき、元気に休み明け登校できるようご協力ください。

教育活動の紹介

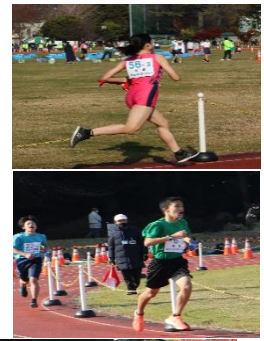
杉並区中学校対抗駅伝大会



サッカーボール贈呈



12月13日(日)、快晴の中、「杉並区中学校対抗駅伝大会2020」が行われました。男女ともに21校が参加。この日は暖かく、「レース日和」となりました。結果は男子が6位、女子は11位でしたが、「チーム松溪」として全力を尽くしました。



美術部が制作してくれた幟がはためきました。



12月12日(土)、明治安田生命保険相互会社の方が来校し、サッカー部にサッカーボールを寄贈してくださいました。地域貢献するチームにボールを贈呈する事業に選ばれたのです。これからも松溪中サッカー部は地域密着型の部活動を目指し、活動していきます。

スキー教室(2年)中止に



令和3年1月27日(水)から2泊3日で予定していました2学年の移動教室(長野県菅平スキー教室)ですが、杉並区教育委員会の判断を受け、中止となりました。保護者の皆様方には12月12日(土)に保護者説明会を実施し、コロナ禍の中での実施に対し、ご理解いただき、準備を進めていた矢先のことでしたので残念です。

生徒たちには、12月22日(火)の朝、アリーナにて緊急集会を行い、辻校長より中止の経緯の説明し、お知らせを配布いたしました。今後のことは検討して改めてお知らせいたします。

ビブリオバトル&読み聞かせ動画(図書委員会主催)

毎年12月恒例の図書委員企画、「クリスマスおはなし会」を実施しました。第1回は12月17日(木)昼休みに多目的室にて「ビブリオバトル」を行いました。発表者は2年生の3名。チャンプ本に輝いたのは『シーラという子』でした。1年生から3年生までたくさんの生徒が集まり、盛り上がりました。



- 7日(木) 3学期始業式
- 8日(金) 専門委員会
- 11日(月) 成人の日
- 12日(火) 中央委員会
- 13日(水) 職員会議・小笠原自然体験結団式
- 14日(木) 避難訓練
- 15日(金) 理科出前授業(1年)
- 16日(土) 土曜授業
杉並区中学生いすゞ-隊防災施設見学
- 18日(月) 生徒集会
- 19日(火) 1・2年百人一首大会
- 25日(月) 朝礼

1月予定

第2回は23日(水)朝読書の時間に絵本『アンナの赤いオーバー』の読み聞かせ動画(図書委員会作成)を視聴しました。クリスマスらしい「贈り物」のお話に心が温まりました。

お知らせ

12月27日(日)に第44回荻窪地区少年野球大会が日大二高グラウンドで実施されます。本校野球部は部員が1・2年生合わせて4名。他の部活動所属の「助っ人」を加え、「オール松溪」で、杉並区立神明中学校と対戦します。寒い中、怪我なく頑張ってます。勝利を祈ってください。